

17	都市整備局	都用地を活用した都市づくりの推進
事業概要	<p>都用地を活用し、都の政策の実現や都市基盤の整備、地域の課題解決などの整備目標を民間プロジェクトにより実現していく「先行まちづくりプロジェクト」など、多様な手法により、都用地を活用した街づくりを進めていく。</p>	
これまでの経過	<p>平成14年11月15日 重要施策公表（知事本部）      戦略的取組「住み・働く場としての東京の再生」の中に「先行まちづくりプロジェクト」を位置づけ。現在までに次の5地区を「先行まちづくりプロジェクト」として指定し、事業を進めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東村山市本町地区プロジェクト        都営住宅の建替えにより生み出された土地を活用して、戸建住宅を中心とした美しく品格ある市街地の形成を進めるとともに、良質で低廉な住宅の供給、生活利便施設の整備等による多様な世代が集う活力ある地域コミュニティを目指す。        平成15年10月 先行まちづくりプロジェクト実施地区指定        平成17年 1月 事業者決定        平成19年 2月 第一期戸建住宅公募</li> <li>・品川区上大崎三丁目地区プロジェクト（交通局所管）        目黒駅に近接した都バス営業所の土地を有効活用し、隣接地と共同したプロジェクトを実施する。良質な住宅供給による都心居住の推進と生活支援機能充実、駅前にふさわしい良好なインフラの整備などを目指す。        平成15年10月 先行まちづくりプロジェクト実施地区指定        平成17年度 まちづくり協議会発足        平成18年10月 市街地再開発準備組合設立        平成19年 1月 第1種市街地再開発事業（予定）事業協力者の募集</li> <li>・中央区勝どき一丁目地区プロジェクト        都営住宅の建替えにより生み出された土地に、子育て支援機能を有するプロジェクトを誘導し、子育て支援住宅の供給や地域で子育て世帯をサポートする環境づくり、にぎわいと活力あふれるまちづくり、人と環境にやさしい居住環境の実現を目指す。        平成17年4月 先行まちづくりプロジェクト実施地区指定        平成18年7月 事業者決定</li> <li>・目黒区上目黒一丁目地区プロジェクト        都営住宅の建替えに活用しなくなった土地（旧国鉄清算事業団上目黒宿舎跡地）において、隣接する目黒区所有地との共同開発により、周辺の自然や街並みを生かし地域の回遊性を高める民間プロジェクトを誘導し、日常に文化を感じるゆとりある空間を整備し、中目黒と代官山を結ぶ2つのまちの魅力をいかしたまちづくりをすすめる。        平成19年8月 先行まちづくりプロジェクト実施地区指定</li> <li>・大田区西馬込一丁目地区プロジェクト（交通局所管）        交通局馬込車両工場跡地において、環境への配慮や地域の活性化などを実現する民間プロジェクトを公募プロポーザル方式により選定し、「環境と調和した魅力あるまちづくり」を進める。        平成20年4月 先行まちづくりプロジェクト実施地区指定        平成20年6月 事業者募集要項公表</li> </ul>	

現在の進行状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東村山市本町地区プロジェクト 平成20年11月 戸建住宅(280戸) 公募完了</li> <li>・品川区上大崎三丁目地区プロジェクト(交通局所管) 平成19年 8月 事業協力者決定</li> <li>・中央区勝どき一丁目地区プロジェクト 平成20年 2月 工事着手</li> <li>・目黒区上目黒一丁目地区プロジェクト 平成20年12月 まちづくり協議会発足</li> <li>・大田区西馬込一丁目地区プロジェクト 平成20年10月 事業予定者決定 平成21年 2月 土地売買契約・定期借地権設定契約締結</li> </ul>		
今後の見通し	<p>今後は、上記地区の着実な実施を進めるとともに、上記以外の地区についても、全庁的な都有地利活用の動きにあわせて、多様な手法による都有地を活用した都市づくりの推進を図っていく。</p>		
問い合わせ先	都市整備局 都市づくり政策部 開発企画課	電話	03-5388-3339